

提供日：平成 29 年（2017 年）3 月 22 日

所属名：商工観光労働部

部局名：びわこビジターズビューロー

観光交流局観光政策室

国内誘客部

担当者：清水

担当者：西野

連絡先：077-528-3743

連絡先：077-511-1530

E-mail：ff00@pref.shiga.lg.jp

E-mail：kokunai@biwako-visitors.jp

「虹色の旅へ。滋賀・びわ湖」

～滋賀県大型観光キャンペーン～

滋賀県では、平成 26 年 1 月に策定した「滋賀県『観光交流』振興指針」の目標達成に向け、計画期間の最終年度である平成 30 年度に大型観光キャンペーンを実施します。キャンペーンを実施することで、県内各市町、観光協会、観光事業者や交通事業者、経済団体等と一体となった総合的な観光振興施策を展開し、県域全体でおもてなし体制の整備を進めるとともに、滋賀県の観光地としての認知度向上を図ってまいります。

また、平成 29 年度には、そのプレキャンペーンとして、平成 29 年 10 月～平成 30 年 3 月に「日本遺産 滋賀・びわ湖 水の文化ぐるっと博」を開催いたします。

この度、2 年間にわたるキャンペーンのロゴマークが決定しました。



虹色の旅へ。 滋賀・びわ湖

・滋賀県の観光素材の特徴は、多様性に富んでいることであり、その多様性を七色の「虹」で表現しました。また、虹を「雫＝ドット」で表現することで、「琵琶湖」と「水」を核とした滋賀・びわ湖の強いオリジナリティを感じさせるロゴデザインとしています。

・虹の持つ「多幸感」を前面にアピールしながら、「虹」が「人と人、人と街、人とコトをつないでいく」架け橋となるような想いを込めて作成しています。

●「滋賀県大型観光キャンペーン」について

キャンペーンテーマ：虹色の旅へ。滋賀・びわ湖

開催期間（予定）：平成 30 年 7 月下旬～平成 30 年 12 月下旬（約 5 か月間）

数値目標：延べ観光入込客数 5,000 万人



日本遺産の認定 (H27)

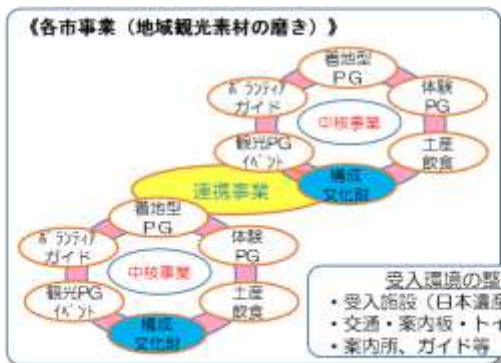
日本遺産を核とした観光まちづくりの取組
 ・観光素材・プログラムの開発、磨き上げ
 ・受入環境、態勢の整備・充実

日本遺産をテーマにした観光キャンペーンの展開

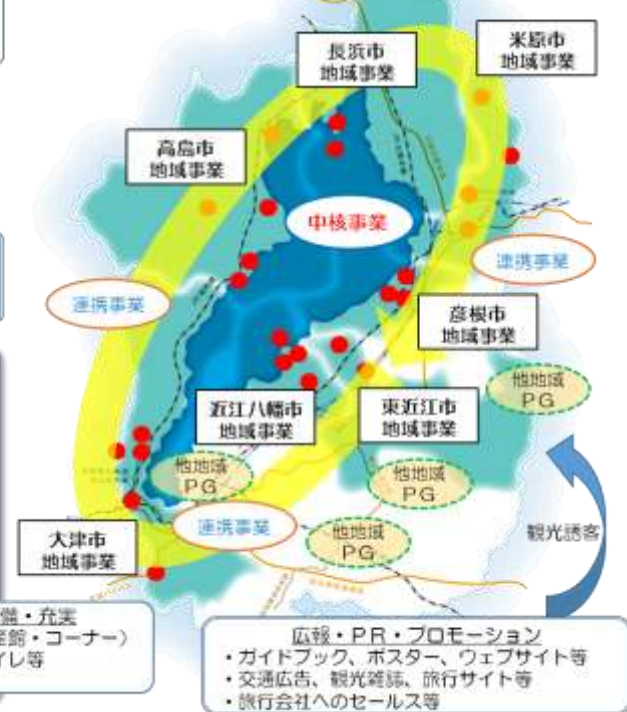
・来訪者の増加による地域の活性化
 ・成功体験による自立・継続した観光まちづくり

- 1 開催時期
平成29年10月～平成30年3月
- 2 開催目的
 - 日本遺産ストーリーの認知と浸透
 - キャンペーンを通じた、各地域への誘客の促進
※観光まちづくりや滋賀を巡る旅の推進

- ✓ 水の文化を通して地域の魅力を体感するツーリズムの展開
- ✓ 地域等が主体となって展開する舊地型観光プログラムの仕組みの定着化



- 事業構成（展開イメージ）**
- ① コミュニティツーリズム事業（地域事業）
 - ② 中核事業
 - ③ 連携事業



※平成30年度開催予定の大型観光キャンペーンへ“機運醸成”・“盛り上げ”

琵琶湖とその水辺景観－祈りと暮らしの水遺産の概要



《日本遺産ストーリー概要》

日本人にとって
“水”は精神に深くかかわる特別な存在
 ↓
 水を敬い、水を巧みに生活に取り込む
 日本ならではの
「和のくらし・祈りの姿」があった

日本最大・最古の湖

《滋賀県》
 中央に、
日本最大・最古の湖「琵琶湖」
 ⇒ 水の豊富な地域

和のくらしと祈りを映す「水の文化」
 ⇒ 県内各地で生まれ育ち、今日まで継承されている

《水と暮らしの文化》
 琵琶湖の恵み（水）を巧みに取り入れた湖国の暮らし。
 ⇒ その情緒ある景観は、訪れる人々を癒している

《水と祈りの文化》
 琵琶湖（水）を「水の神」や「水の浄土」として信仰
 ⇒ 水と祈りの景観や行いが、今も継承されている

《水と食の文化》
 ・独自の漁法や食文化
 ・伝統的な郷土食が伝承
 （固有種を使った郷土料理など）

日本人の「水の文化」が脈々と息づき、今も持続
 ⇒ 滋賀は、水との関りと豊かな心情を回復できる貴重な場所（原風景の一部）

琵琶湖とその水辺景観－祈りと暮らしの水遺産の概要



《日本遺産構成文化財の位置》

構成文化財 26件

(琵琶湖を囲んで県域に点在)

⇒ 様々な周遊コースの設定可能



デジタルサイネージカットシート



日本遺産 滋賀・びわ湖
水の文化ぐるっと博
開催決定 2017年10月～2018年3月



日本遺産 滋賀・びわ湖
水の文化ぐるっと博
開催決定 2017年10月～2018年3月



日本遺産 滋賀・びわ湖
水の文化ぐるっと博
開催決定 2017年10月～2018年3月



【JR 東日本】 J・AD ビジョンステーションネットワーク

首都圏の **19 駅 208 面**のサイネージをジャック。東京、新宿、品川などビッグターミナルをおさえつつ、1 ロール 6 分間に 15 秒放映される効率の良さが魅力の人気メディアです。



【JR 東日本】 TOKYO-MARU VISION

東京駅のシンボル「丸の内改札口ドーム」。南北にあるドーム 2 か所合計 **8 面**の大型サイネージで、ダイナミックな世界観を表現します。



【JR 東海】 東京駅八重洲 CENTRAL ビジョン

首都圏の玄関口、東京駅八重洲中央の流動をおさえる 12 面のデジタルサイネージ。

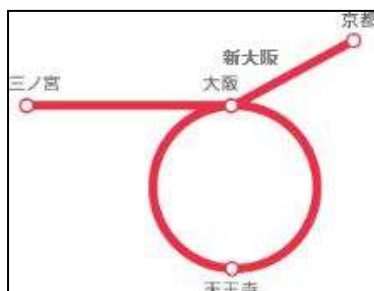
6:00 から 24:00 の間独占で **1 社放映**で表現します。



【JR 西日本】 J・AD ビジョン WEST 京阪神ネットワーク セット

関西圏 J R 主要 5 駅 1 9 4 面のデジタルサイネージをジャック。

1 5 秒 6 分ロールで放映、広域をカバーしリーチを稼ぎます。





滋賀・びわ湖フリーきっぷ

H29 日本遺産びわ湖ぐるっと博
H30 大型観光キャンペーン

観光誘客の促進
県内周遊の促進

1. 名称 滋賀・びわ湖フリーきっぷ
2. 設定期間 平成29年4月1日～平成30年4月2日まで
※平成30年3月31日出発分まで
3. 発売期間 平成29年3月1日～平成30年3月31日まで
※乗車日の1か月前から当日まで販売
4. 販売条件 旅行会社が販売する個人型主催旅行商品（JRセットプラン）のオプション販売
5. 商品内容
 - (1) 有効期限 3日間
 - (2) 滋賀・びわ湖自由周遊区間内のJR線が有効期間内に限り何度でも自由に乗り降りできる
 - (3) 以下の鉄道が有効期限内に限り何度でも自由に乗り降りできる
 - ・京阪電気鉄道（大津線：御陵～浜大津、石山寺～坂本）
 - ・近江鉄道（全線）
 - ・信楽高原鐵道（全線）
 - (4) 以下の船舶は有効期限内にいずれかの航路を1回に限り乗船できる
 - ・琵琶湖汽船（ミシガンクルーズ、湖南航路高速船クルーズ、竹生島クルーズ）
 - ・オーミマリン（竹生島めぐり、多景島めぐり）
6. 販売価格 おとな 2,500円 こども 1,250円
7. 優待特典ブック
 - ・「滋賀・びわ湖フリーきっぷ」を購入の観光客を対象として、県内66か所の施設・機関に協賛いただき、優待特典を提供いただく。
 - ・県内の観光案内所、主要港などで「滋賀・びわ湖フリーきっぷ」の提示と引き換えに一人1冊配付
 - ・有効期限は、「滋賀・びわ湖フリーきっぷ」が有効な3日間

《滋賀・びわ湖自由周遊区間》

